



学校と家庭が連携して、道徳教育を推進していきたいと思ひます。  
学校で行った道徳の授業についてお知らせいたします。家庭で話し合つてほしいことをもとに、お子様といろいろな話をして下さい。  
また、保護者の皆様の経験にもとづく話もできればとてもよいと思ひます。  
よろしくお願ひいたします。

### ★資料名

「雨のバス停留所で」

### ★今回の道徳の授業のねらい

約束や社会のきまりを守り、公德心を持つ態度を育てます。

### ★明里さん、歩夢さん、優太さんの様子

約束やきまりの大切さやそれを守ることの大切さを、資料を通して理解し、普段の生活の中で必要なルールを考えることができました。

### ★家庭で話し合つてほしいこと

バス停で順番を守らずに乗ろうとする女の子の気持ちや、それをいさめたお母さんの意図について子どもたち同士で意見を出し合いながら、約束やきまりの大切さに気付くことができました。

集団や社会にはルールが必要であり、一人ひとりがその意義や目的を理解した上で、それを主体的に遵守し、よりよい社会や集団をつくっていくことが大切となつていきます。

ご家庭におかれても、生活をする中で約束やきまりがあるかと思ひます。その意義や目的について、折にふれて話し合つていただけると幸いです。

### ★資料名

「美しいものを感じて」

### ★今回の道徳の授業のねらい

美しいものや気高いものに感動する心情を育てます。

### ★明里さん、歩夢さん、優太さんの授業の様子

四季折々の風景、桜や常夏の海、秋の紅葉、雪山などの写真を見て、感嘆する声が聞かれました。どんなものが美しいかという問いに、思い思いに感じたことを発表することができました。

### ★家庭で話し合つてほしいこと

自然の美しさや人間の心の美しさ、気高さを感じ取ることは、大切なこととされています。また、これらにふれたときに素直に感動する心は尊いとされています。

ご家庭でも、外出の際に自然の美しさやその気高さにふれる機会はあると思ひます。その機会を大切に、お子様の感動する心情を受け止めていただけると幸いです。